

◆Program◆

W.A.モーツァルト

6つのウィーン ソナチネ 第1番 ハ長調

I. Allegro brillante

II. Menuette

III. Adagio

IV. Allegro

H.エックレス

ソナタ 第11番 ト短調

I. Largo

II. Corrente ; Allegro con spirito

III. Sarabande ; Adagio

IV. Gigue ; Vivace e grazioso

M.ラヴェル

水の戯れ ホ長調

A・ドボルザーク

ヴァイオリンとピアノのためのソナチネ ト長調 Op. 100

I. Allegro risoluto

II. Larghetto

III. Scherzo

IV. Allegro molto

音楽家として原点に

22日波田 五島さん野田さんデュオ演奏会

ンとピアノのためのソナチネ」で表現の難しさに 挑むという。野田さんは「音色の違い

難曲あえて選ぶ

いを楽しんで、アンテイクピアノ2台を前半と後半に分けて使用、「シンフルでキレがある」というエラール(1909年製)でモーツァルト「6つのウィーンソナチネ」を、「響きが豊か」というアイエル(1923年製)でラウエル「水の戯れ」をソロ演奏で披露する。

せる2人は、自宅や仕事場を行き来して練習を重ねている。共催で同店主の古畑博子さん(67)は、「地道な努力を続け、音に輝きを増した。音楽家本来の姿に感動し勇気をもたらす」と話している。2000円(紅茶と菓子付き)。定員30人、要予約。野田さん☎090

バイオリニスト五島美佳さん(50)、松本市県と、ピアニスト野田あゆ子さん(45)、山形村の Duo。Lyr a(デュオ・リラ)は22日午後2時、松本市波田のカフェブレイエル喫茶ホールで、同店所蔵のアンティークピアノ2台を使う「ヴァイオリンとアンティークピアノの調べ」を開く。クラシック音楽家として原点に立ち返る演奏会として開き7回目。3年ぶりの再開だ。

(宮沢厚子)

後進の指導や演奏活動など、それぞれに多忙な日々を過ごす2人だが、毎回この演奏会を目標に「難しい」とする曲を選び練習を重ねる。今回はドボルザーク「バイオリ



当日の会場で練習する五島さん(左)と野田さん

五島さんは4歳のとき才能教育研究会でバイオリンを始め、同音楽学校で鈴木鎮一氏に師事。現在は同研究会バイオリン科指導者。野田さんは山梨大学教育学部音楽科ピアノ専攻卒業。ピアノ教室を主宰し、福祉施設など地域での演奏活動にも取り組む。デュオ・リラは2008年に結成した。

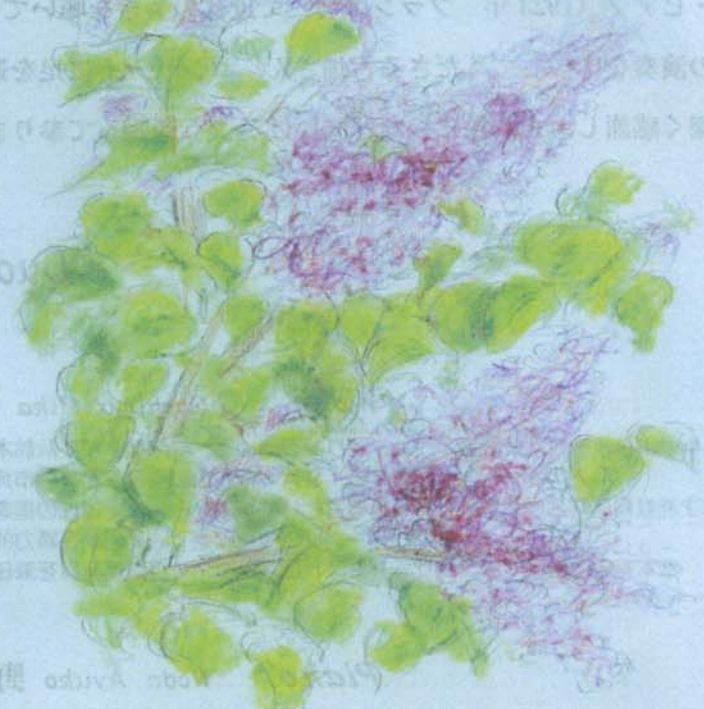
「3年ぶりで緊張もあるが楽しみの方が大きい」と意欲を見

Duo Lyra

～～ ヴァイオリンとアンティークピアノの調べ Vol.7 ～～

2016年9月22日(木・祝)14:00

Cafeプレイエル 喫茶ホール



主催 Duo Lyra

共催 Cafeプレイエル & Gallery やましろ

本日は「Duo Lyra～ヴァイオリンとアンティークピアノの調べ Vol.7～」
にお越しいただきありがとうございます。

約3年ぶりに、本日またこうしてカフェ・プレイエルでのコンサート開催が叶
い、大変嬉しく思っております。

久々にカフェ・プレイエルで音を出させていただき、やっぱりピアノの響きは
素晴らしいし、ヴァイオリンとのアンサンブルも最高!と、改めてこちらで演
奏できる喜びを二人で実感いたしました。そんな私たちの思いと、響きを皆さ
んと共有できたら嬉しいです。

前半はエラーール・ピアノ (1909年 フランス製) で古典の響きを、後半をプレ
イエル・ピアノ (1923年 フランス製) で近代の響きを聴いていただきます。
私たちの演奏を応援して下さる古畑さん、コンサートに足を運んでいただく
皆様に深く感謝し、また次につなげていけるよう頑張っております。

Duo Lyra

Violin Goshima Mika 五島美佳

4歳より才能教育研究会でヴァイオリンを始める。同音楽学校で故鈴木鎮一氏に師事
卒業後、SAWA QUARTETの市坪俊彦氏に師事
現在は才能教育研究会ヴァイオリン科指導者として松本、白馬にて後進の指導にあたる傍ら、
ソロや室内楽で演奏活動を精力的に行っている
松本室内合奏団ではコンサートミストレスとヴィオラ首席奏者を兼任。松本市在住

Piano Noda Ayuko 野田あゆ子

山梨大学教育学部音楽科卒業。ピアノを飯田しのぶ、酒匂淳各氏に師事する
現在は松本、山形に教室を持ち、ピアノの指導にあたる
また、老人施設や保育園などの演奏ボランティアも積極的に行っている
松本室内合奏団団員。マナ・トーン所属。山形村在住